

# ALINCO

総務省消防庁 消防救急デジタル無線共通仕様書準拠

## 消防救急デジタル無線 受令システム

## XF5 シリーズ

携帯型

### DJ-XF5N

基本仕様

JAN : 4969182350319

### DJ-XF5P

特定小電力無線機  
内蔵仕様

JAN : 4969182350326

総務省技術基準適合品

### DJ-XF5N

※ベルトクリップは別売



### DR-XF5CR

署所端末/車載用

## DR-XF5N DR-XF5CR

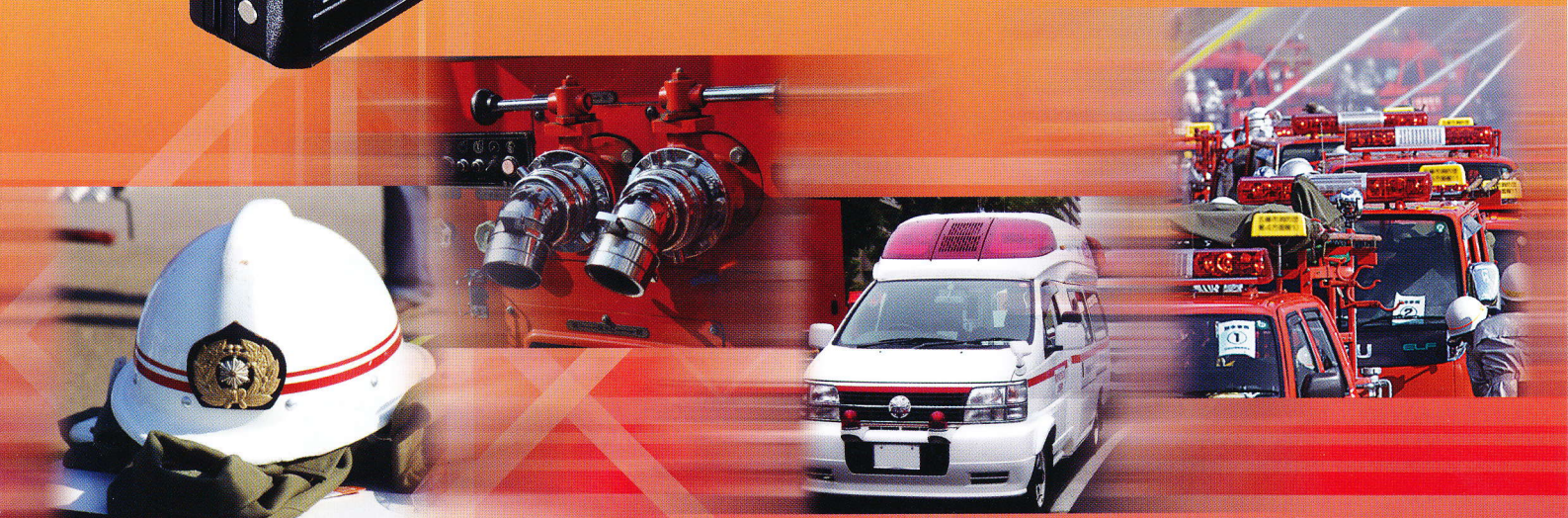
基本仕様

JAN : 4969182341003

デジタル簡易無線  
登録局内蔵仕様

JAN : 4969182341010

総務省技術基準適合品  
ユニット内蔵



**【重要】**本製品は、一般消費者を対象としたものではありません。本製品の購入と使用は自治体が認める関係者に制限され、全ての製品は製造番号によって使用者が特定できるよう管理されています。

チャンネルや基本の機能は、守秘義務があるプログラミングソフトを使って発注元の指定通りに設定してから納品されます。ユーザーが個別に機能設定をリクエストしたり、納入後に自分で設定を書き換えることはできません。変更する場合は発注元の管理責任者の依頼により、納入者側が再設定します。納品後の設定機能、操作方法、保守・点検については管理責任者にご相談ください。





DJ-XF5P

## [DJ-XF5の標準構成]



- DJ-XF5 本体
- 充電器 EDC-500
- アンテナ EA-XF5 (DJ-XF5Nのみ/XF5Pのアンテナは本体に固定)
- 電池パック EBP-500SP (4本セット)
- 充電器用 ACアダプター EDC-501

※納入の仕様により、異なる場合があります。単体オプションは裏表紙をご覧ください。

## 主な仕様と機能

- 任意の数にバンク分けできる、合計256chの受信チャンネルを装備
- 単三アルカリ乾電池4本でも6時間の受信を実現
- 基地局FH群と移動局FL群の信号を受信、交互スキャンで自動モニタリングも可能
- 総務省消防庁の仕様に基づくJ-ALERT受信機能
- 「パスワード認証」でセキュリティ管理は安心
- 付属充電電池、ACアダプター代わりに使える付属充電スタンド、アルカリ乾電池と、3Wayのマルチ電源仕様
- 付属充電スタンドは、市販のMicro USBケーブルでパソコンやUSB式ACアダプターに接続して充電が可能
- デジタル消防救急波と自動切り替えでアナログFMラジオ放送、アナログVHF消防救急波、UHF消防署活系、特定小電力無線も受信
- グループセレコールは最大で62グループ実装可能、個人宛てのメッセージ発報にも対応(応答確認はできません)
- フルドットマトリクス液晶で、JIS第一、第二水準の漢字、カナ、英数字、記号を表示
- 液晶表示でも着信を知らせる一斉受信機能(音声、ショートメッセージ)
- 電池パックは定格出力で8時間以上、最大ボリュームで連続して鳴らし続けても3時間以上の運用時間を達成(EBP-500 使用、LEDランプ: OFF、アナログ: OFF)
- 1件60秒、最大10件まで、出勤など特定の指令を受信したときの信号を自動録音
- P仕様はN仕様と同等の機能に加えて特定小電力無線の単信、半複信全47chで送受信が可能

※P仕様のアンテナは固定式となりますので外部アンテナは接続できません。特にアナログVHF消防救急波の受信可能エリアは従来のアナログ受令機よりも狭くなることがあります。



ねじ込み式のイヤホンで万全の防水  
※ベルトクリップEBC-33は別売です。



ハードケースをつけたままで使える充電器は、充電しながら、または電池なしで本体を載せて受信する「ACアダプター付きスタンド」としても機能



単三アルカリ乾電池でも受信が可能



デジタル簡易無線登録局ユニットを内蔵



DR-XF5CR



■スピーカーマイク EMS-500  
(DR-XF5CRのみ付属)

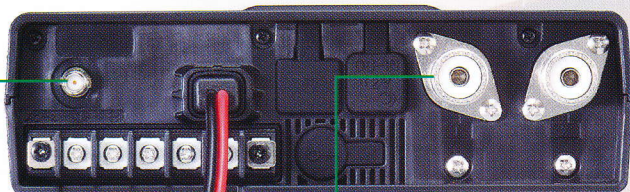
## 【DR-XF5の標準構成/共通】

- DR-XF5 本体
- ギボシ端子付DCケーブル UA0086
- 取り付けブラケット BG0018およびネジ一式 (BG0018のスペアは部品として販売)



DR-XF5N

CR仕様はデジタル簡易無線登録局の全チャンネルで送受信が可能



デジタル簡易無線用  
SMAコネクタ (CR仕様のみ)

ダイバーシチ受信用  
M型コネクタを2個搭載 (共通)



単3アルカリ乾電池6本を内蔵、外部電源なしでも受信できます。

## 【車載型の単体オプション/ ●印は標準構成のスペア】



DCケーブル (共通/スペア部品扱い)  
● **UA0086**      コード長さ 約2m  
ヒューズ定格 5A



防水スピーカーマイク (CRのみ)  
● **EMS-500** JAN:4969182394405  
コイルコード 1m      IP67の耐塵・防浸型  
**EMS-501** JAN:4969182394696  
ストレートコード 5m      イヤホン接続可能  
マイクハンガー金具付



**EDC-702**  
JAN:4969182394221      車載型をAC100Vで使うときのACアダプター  
**EDS-21**  
JAN:4969182394405      EDS-21(別売)でプラグ形状を変換して接続

※EDS-21は写っていません

## 主な仕様と機能

- バンクあたり16ch,最大16バンクまで任意に設定できる合計256chの受信チャンネルを装備
- 基地局FH群と移動局FL群の信号を受信、交互スキャンで自動モニタリングも可能
- 総務省消防庁の仕様に基づくJ-ALERT受信機能
- 「パスワード認証」でセキュリティ管理は安心
- 定期的に自動で動作チェック、故障があれば知らせる自己診断機能と、CPUハンガアップを回避する自動リフレッシュ機能
- デジタル消防救急波と自動切り替えてアナログFMラジオ放送、アナログVHF消防救急波、UHF消防署活系、特定小電力無線も受信
- グループセレコールは最大で62グループ実装可能、個人宛てのメッセージ発報にも対応 (応答確認はできません)
- フルドットマトリクス液晶で、JIS第一、第二水準の漢字、カナ、英数字、記号を表示
- 液晶表示でも着信を知らせる一斉受信機能 (音声、ショートメッセージ)
- 単3アルカリ乾電池6本を内蔵、外部電源なしでも受信可能
- 1件60秒、最大10件まで、出勤など特定の指令を受信したときの信号を自動録音
- N仕様はDC12V/24V両方に対応 (CR仕様は12Vのみ)
- ツイン仕様のMコネクタは受信形態やアンテナの設置本数に合わせてダイバーシチ (デジタル2系統&アナログ1系統)、シングル (1系統でD/A共通)、セパレート (デジタル1系統、アナログ1系統) を切り替え可能
- CR仕様はN仕様と同等の機能に加えてデジタル簡易無線登録局の全チャンネルで送受信が可能

(単3アルカリ乾電池6本の予備電源でも動作しますが、出力や運用時間は外部電源運用時より劣ります)

### デジタル簡易無線登録局DCR/3Rについて

- 資格不要 : 簡単な登録をするだけで最大5Wものハイパワーで通話ができます。Km単位の通話ができるため、特に消防団では訓練や捜索時などの連絡に便利です。
- 登録とコスト : 事前に総務省に有償の登録申請を行います。5年ごとに更新が必要で、1年ごとに電波利用料を総務省に納付する義務があります。詳しくは販売店にご相談ください。



【携帯型の単体オプション/ ●印は標準構成のスペア】

※表示の寸法は約/突起物含まず

	● <b>EA-XF5(Nのみ)</b> アンテナ JAN:4969182394559	ホイップ型 50Ω/SMA 重量約25g アンテナ長 160mm 最大直径 14mmφ Pタイプのアンテナは技術基準適合上の理由から、故障時は修理対応
	● <b>EBP-500S</b> 電池パック4本セット JAN:4969182394566	ニッケル水素充電電池 公称電圧1.2V/2400mAh / 使用温度範囲-10℃～50℃ 充電時間：放電状態から満充電まで約10時間 / 充電温度範囲 0℃～40℃ 寸法 単三型乾電池と同等 質量 約30g(×4本)
	● <b>EDC-500</b> 充電用スタンド JAN:4969182394535	寸法 61mmH × 97mmW × 100mmD 入力電圧 5.0～6.5VDC DC 入力端子 単体用DC ジャック(EIAJ RC-5320A) , Micro USB
	● <b>EDC-501</b> 充電用AC アダプタ JAN:4969182394511	PSE適合、入力 AC100-240V / 50-60Hz / 出力電圧 6.0V DC 最大出力電流約2.5A / ショート、過電圧保護付き / コード長 約1.5m
	<b>EHC-5</b> 革ケース JAN:4969182394573	人工皮革製 装着したまま充電可能 ショルダーストラップ付
	<b>EBC-33</b> ベルトクリップ JAN:4969182394313	ステンレス製
	<b>EMS-71(Pのみ)</b> 防水スピーカーマイク JAN:4969182394122	IP67相当の耐塵・防浸 イヤホン用ジャックは付属せず 裏面に回転クリップが付属
	<b>EME-60</b> イヤホン JAN:4969182394542	プラグ形状 φ3.5mm 4極プラグ(ねじ付) コード100cm
	<b>ESC-58</b> イヤホンケース JAN:4969182394351	ハードケースEHC-5のショルダーベルトに取り付けて使用、人工皮革製

■一般仕様 ※本書に記載がない性能定格・仕様は、消防救急デジタル無線共通仕様書に準拠しています。

デジタル受信周波数	200MHz帯 デジタル消防救急無線周波数
アナログ受信周波数	特定小電力 421.575～422.300MHz 最大 48 チャンネル 消防無線 142.000～154.990MHz 最大 126 チャンネル 署活系無線 466.350～467.375MHz 最大 80 チャンネル FM ラジオ 65.0～89.9MHz 最大 7 チャンネル+選局モード ※但しPタイプは特小無線47ch全てで送受信が可能 ※全て指定のChだけを設定して納入(バンド受信は不可)
周波数ステップ	6.25KHz
アクセス/変調方式	SCPC / π/4 シフト QPSK
空中線インピーダンス	50Ω 不平衡(DR-XF5系はダイバーシチ受信対応)
電源電圧	DJ-XF5N/P: 4.8～7V DR-XF5N : 12～28V DR-XF5CR: 12～16V
消費電流(約)	DJ-XF5共通: 0.3A以下(アナログOFF時)/最大出力時: 0.5A DJ-XF5P : 特小無線送信時 0.4A DR-XF5共通: 0.25A以下/最大出力時: 0.5A DR-XF5CR : DCR待受時 0.35A以下/最大出力時: 1A 5W出力送信時: 2.5A 以下

電池使用時間	デジタル波受信1: 待受19(定格)にて DJ-XF5/DR-XF5共通 8時間以上
外形寸法 (約/突起物含まず)	DJ-XF5 H115mm × W58mm × D43mm DR-XF5 H50mm × W172mm × D162mm
質量 (約/本体のみ)	DJ-XF5(共通): 240g以下 DR-XF5N : 900g 以下 DR-XF5CR : 1200g 以下
温度範囲	本体 性能保証: -10℃～50℃ / 動作保証: -20℃～60℃ 電池パック 充電: 0℃～40℃ / 放電: -20℃～60℃
湿度範囲	95%以下(35℃)
外郭保護性能	DJ-XF5: IP67 耐塵防浸 DR-XF5: IPX2 防滴Ⅱ相当
対環境性	RoHS適合

■電気的特性

受信方式	ダブルスーパーヘテロダイン方式
音声出力	DJ-XF5 0.5W以上 / DR-XF5 2W以上(音声最大時)

■準拠する規格

※消防救急デジタル無線共通仕様書第一版  
 ※狭帯域デジタル通信方式( SCPC/FDMA )標準規格 ARIB STD - T61 1.2 版 消防救急デジタル無線  
 ※総務省技術適合基準 デジタル簡易無線登録局 ARIB STD - T98 1.1版(DR-XF5CRのみ) / 特定小電力無線 ARIB STD-20 4.1版(DJ-XF5Pのみ)  
 ※振動、衝撃 JIS - 衝撃: JIS C 60068-2-27 - 振動: JIS C 60068-2-6 MIL STD-810G または相当の下位規格 -Shock: Method 514.6/Ⅰ、Ⅱ -Vibration: Method 516.6/Ⅰ

■外郭保護等級について(お願い: 必要以上に乱暴に電子機器を扱うことは、お止めください。)

IP67 耐塵:埃や塵が直ちに製品の故障に繋がらない。防浸:特定の条件下で真水が製品内部に浸透しない。  
 IPX2 防滴Ⅱ:15°以内で傾斜しても垂直に滴する水に対して保護されている。  
 充電器など、特に外郭保護を謳っていないアクセサリには適用されません。風圧や水圧が掛かる場合、金属製・油性・酸や塩分・化学物質を含む等の特殊な粉塵や液体の場合は、これらの外郭保護性能は保証されません。部品に使われている素材は経年変化のために変質し、保護性能が低下します。外郭保護が非常に重要な場合は、定期的な保守点検をお勧めします。振動と衝撃に関してはJIS規格と、米軍納入規格MILスペックの MIL-STD-810に準拠した試験をクリアしています。「衝撃」とは、固い地面に製品を落とす「落下」とは異なり、例えば急ブレーキで大きなGがかかるようなことを想定した試験です。

※ 本製品は防爆仕様ではありません。

⚠ **ご注意** 定格・仕様・外観等は予告なく変更することがあります。使用方法、保守・点検などアフターサービスに関するお問い合わせは、まず、本製品を管理される自治体組織の通信機器担当者様にご相談ください。  
 掲載の写真の画像は一部合成しています。撮影・印刷の条件により、色調は実物と異なって見えることがあります。又、品番などの表示や部品の色、表面仕上げなどは実際と僅かに異なるものがあります。  
 使用方法や使用環境によって、電池パックの実用時間は大きく変わることがあります。

●製造元

**アルインコ株式会社**

■電子事業部

●東京営業所 〒103-0027 東京都中央区日本橋2丁目3-4日本橋プラザビル14階 ☎03-3278-5888(代表)  
 ●大阪営業所 〒541-0043 大阪市中央区高麗橋4丁目4-9淀屋橋ダイビル13階 ☎06-7636-2361(代表)  
 ●福岡営業所 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2丁目13-34エコービル2階 ☎092-473-8034(代表)



**注意** 正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読み下さい。

●販売元

京都オフィス

〒617-0003  
 京都府向日市本町前田27番地10  
 Phone:075-925-0621 Fax:075-925-0622  
 URL:http://www.incom.ne.jp/

株式会社 インカム

0120-248-348

東京オフィス

〒167-0051  
 東京都杉並区荻窪4丁目32番10号 第一健康ビル7F  
 Phone:03-5347-0481 Fax:03-5347-0482